

げんき きげん わる 元気がない・機嫌が悪い

げんきなく うごき が 少ない、きげん が 悪く 泣き止まない・興奮している

かんさつ 観察のポイント

- ・あやしたり、抱っこをしたり、興味を示すものを与えると機嫌がなおるか
- ・意識はどうか（普段どおり／受け答えがあいまい）
- ・顔色はどうか（普段どおり／赤い／青白い）
- ・泣き声はどうか（普段どおり／弱々しい／かん高い泣き声／「うー」とうめくように泣く）

ただちに、きゅうきゅうしゃ ようせい ただちに、救急車を要請

- ✓ 意識がおかしい（視線が合わない、つねっても反応しない、全く動かない）
- ✓ ぐったり（うとうと）していて、反応が悪い
- ✓ けいれんしている

すぐに受診（3時間以内）

- ✓ 普段と比べて元気がない・眠りがち
- ✓ 呼吸がきつそうで、顔色が普段と比べて悪い
- ✓ 生まれてから3か月までの赤ちゃんの38℃以上の発熱



今日中に受診（6時間以内）

- ✓ 水分や食事が摂れず、おしっこの回数が減っている
- ✓ 嘔吐や下痢が止まらない
- ✓ 不機嫌が一時的（おもちゃや好きなもので気がまぎれる）

翌日に受診（12～24時間以内）

- ✓ 顔色が悪くない
- ✓ 解熱鎮痛剤（解熱作用・鎮痛作用があるお薬）を使って不機嫌ではなくなった
- ✓ 食欲が十分ある、通常どおり眠れている



専門医からのワンポイント・アドバイス

家庭でのケアのポイント

- ・まずは、あやししたり、抱っこをしたり、興味を示すものを与えると不機嫌が改善するかを確認しましょう

医師に伝えてほしいこと

- ・熱はいつからあるか
- ・周囲に熱のある人はいるか
- ・熱以外の症状があるか